平成２４年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

（整理番号） 030	**提案機関名**	農業技術センター横浜川崎地区事務所

要望問題名　農産物直売所の地域農業活性化状況調査について

要望問題の内容　【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】

県内には農協単位に大型農産物直売所が整備され、県内農産物の地産地消に向けた大きなPR活動が展開されている。直売所を利用している消費者満足度を含み、整備した農産物直売所が地域農業の活性化にどのような影響をもたらしているのかについて分析を行いながら、これからの地域農業タイプ別の農産物直売所方策の策定を図っていくことが必要と思われる。

解決希望年限	①1年以内　[②2～3年以内]　③4～5年以内　④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	[①農業技術センター]　②畜産技術所　③水産技術センター ④自然環境保全
備　考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	**担当部所**	経営情報研究部

対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 [④実施済] [⑤調査指導対応] ⑥現地対応 ⑦実施不可

試験研究課題名　（①、②、④の場合）

多様な農産物流通販売に関する調査研究（平成 20 年度試験成績）

対応の内容等

平成20年度に農業振興課の協力を得てA直売所を対象に調査を実施し、大型直売センターの開設による農業経営の変化と直売所来場者が評価する直売所の魅力について報告しています。

今回要望を頂いた内容は、県内すべての直売センターを対象とした調査を想定しているので、当所のみで調査を実施するのは困難です。直売所設置による事業効果の測定として、各地域県政総合センターの地域農政推進課や普及指導部等との連携し、調査票の作成ととりまとめに関する調査指導対応とさせて頂きたいと考えています。

解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
備　考	